

令和7年度特色選抜入学選抜実施基準

1 選抜方法等

(1) 募集人員

各学科の募集人員は、当該学科の募集定員の次の割合とする。

- ア 普通科 定員(160名)の20%(32名)以内
- イ 文理探究科 定員(80名)の30%(24名)程度

(2) 出願資格

中学校又はこれに準ずる学校、義務教育学校の後期課程又は中等教育学校の前期課程(以下、「中学校等」という。)を募集年度の3月に卒業又は修了(以下「卒業」という。)見込みの者のうち、次のア及びイに該当するもの

- ア 沖縄県内の中学校等に籍をおく者
- イ 本校が定める「求める生徒像」及び「選抜において重視する観点」を理解し、本校の特色選抜出願要件等を満たすもの

(3) 出願の要件

次の(ア)～(オ)のうちいずれか1つの活動項目を1つ申請し、本校が行う独自検査を受検すること

- (ア) 文化活動(文芸活動、書道、美術、音楽、その他の文化活動等)
- (イ) スポーツ活動(体育的部活動等)
- (ウ) 社会活動(地域意見発表大会等)
- (エ) ボランティア活動
- (オ) 資格取得等の活動

※当該活動の実績については、証明する資料(賞状、認定証、新聞記事、登録メンバー表、大会要項等)の写しを提出すること(提出は1実績、A4版3枚以内、両面印刷可)→選抜基準表(2ページ)を参照

(4) 選抜の方法

- ア 選抜項目として定めた学力検査の成績、調査書、学校独自検査の成績等を基にして選抜を行う。ただし、学力検査の成績については、一般選抜の学力検査(各教科配点60点)のうち、思考力を問う記述式問題以外の得点(各教科配点50点)を成績として取扱うものとする。

※調査書(第4号様式)には、部活動生徒がレギュラーか登録メンバーかを必ず明記すること

- イ 学校独自検査の実施
学校独自検査として、プレゼンテーション及び個人面接を実施する。→入学選抜要項(5ページ)を参照

2 選抜の手順

(1) 選抜の方針

- ア 内申基準、実績基準に調査書、学校独自検査の結果を加味し総合的に判断する。
- イ 内申と実績を基準表に基づき点数化する。
- ウ 原則として適性を有しない者を除く。
- エ 適性を有しない場合でも、成績優秀な者(A段階で文理探究科 4.8以上、普通科 4.4以上)又は、個人で県代表など特別に顕著な実績のある者は、審議対象とする。

(2) 作業手順

- ア 適性を有しない者を除く。但し、上記エの審議対象者は除かない。
- イ 内申、実績ともにA段階の者をA圏とする。
- ウ 以下、B圏、C圏を設定して総合的に判断する。

3 選抜基準

※ 適性を有しとは、内申基準に於いて評定平均が文理探究科 4.0 以上、普通科 3.4 以上であり、勤怠状況においては無届けの欠席が各学年において4日以下、且つ3年間で9日以下の者とする。

令和 7 年度特色選抜基準表

1. 【内申基準】

		A 段階(100)	B 段階(90)	C 段階(80)	D 段階(70)	E 段階(60)	F 段階(50)
評定平均	文理探究科	4.8 以上	4.6 以上	4.4 以上	4.2 以上	4.0 以上	
	普通科	4.4 以上	4.2 以上	4.0 以上	3.8 以上	3.6 以上	3.4 以上

2. 【実績基準】

活 動		A 段階(100)	B 段階(80)	C 段階(60)	D 段階(40)
文 化	文芸活動	全国・九州大会優良賞(3位相当)以上	全国・九州大会入賞以上	県代表または県大会優秀以上	県大会佳作以上
	書 道	全国・九州大会優良賞(3位相当)以上	全琉コンクール(タイムス主催)最優秀賞以上、 全沖縄書き初め展(新報主催)最優秀賞以上	全琉コンクール(タイムス主催)優秀賞以上、 全沖縄書き初め展(新報主催)金賞以上	全琉コンクール(タイムス主催)優良賞以上、 全沖縄書き初め展(新報主催)銀賞以上 地区大会優良賞以上
	美 術	全国・西日本コンクール佳作以上	県コンクール優秀賞(2位)以上	県コンクール優良賞以上 地区コンクール最優秀賞以上	県コンクール入選以上 地区コンクール優秀賞以上
	音 楽	全国・九州大会県代表	県大会金賞(派遣なし)、 その他県大会最優秀以上	県大会銀賞	県大会銅賞、 地区大会代表
	その他の文化活動		琉球古典芸能の新人賞(新報・タイムス主催) 沖縄青少年科学作品展(沖縄電社長賞以上)	沖縄青少年科学作品展(環境奨励賞以上)	沖縄青少年科学作品展(入選以上)
ス ポ ー ツ	スポーツ活動	全国・九州大会出場(レギュラー、登録メンバー) 県大会4位以上(レギュラー、登録メンバー)	県大会8位以上(レギュラー、登録メンバー)	地区大会優勝(レギュラー、登録メンバー)、 県大会出場(レギュラー、登録メンバー)	地区大会4位以上(レギュラー、登録メンバー)
資 格	各種資格検定試験	英検・数検 漢検・歴検・P検(2級) 理科検定(1級) 珠算10段(全珠連)	英検・数検・漢検・P検(準2級)、理科検定(2級)、歴検(3級)、 危険物取扱者免状(乙) 珠算9段 暗算10段	英検・数検・漢検・P検・理科検定(3級)、歴検(準3級)、 危険物取扱者免状(丙) 珠算8段 暗算9段	英検・数検・漢検 歴検・P検・理科検定(4級) 珠算7段 暗算8段
社会活動		全国・九州で表彰	県で表彰	地区で表彰	生徒会長、生徒会副会長3年間を通して活動した者
ボランティア活動		全国・九州で表彰	県で表彰	地区で表彰	3年間を通して活動した者

- ※ 文化活動の大会は、原則として、中文連の共催・主催によるものとする。ただし、中文連加盟のないコンクール等は全県のまたは全国的に組織した団体主催、共催(後援)のものとする。大会の実績の規模(出展数等)・主催等によって総合的に判断する。
- ※ 数学検定については、1次・2次ともに合格のものとする。
- ※ 選抜選手(地区・県)等については、実績に応じた段階で評価する。
- ※ 上記「スポーツ活動」について
各種実績の大会とは、中体連主催、共催の大会を原則基準とする。
C段階「県大会出場」とは、地区大会予選が伴う競技とする。
- ※ 社会活動、ボランティア活動は、継続的な活動を原則とする。
- ※ 1年生大会、1・2年生大会における実績についてはワンランク下げて評価をつける。